

水道事業会計

1 平成30年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 1,854,425 千円をはじめ、長期前受金戻入 101,697 千円、一般会計からの補助金 5,048 千円及び給水装置新設等による加入金 619 千円等を加え前年度予算額と比較して 27,539 千円増収の 1,979,057 千円を予定しました。

支出については、受水費 839,000 千円、減価償却費 405,000 千円及び委託料 193,449 千円等を計上しましたが、資産減耗費等の減少により前年度予算額と比較して 8,862 千円減額の 1,807,444 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 171,613 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 440,000 千円をはじめ、一般会計からの出資金 22,500 千円、県補助金 20,000 千円、工事負担金 17,700 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 307,676 千円減収の 500,202 千円を予定しました。

支出については、送配水管の布設及び老朽管の布設替工事 18 件、配水池築造事業 1 件及び水源整備事業 3 件等を合わせて 609,000 千円を計上し、その他の支出として企業債償還金 141,925 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 256,449 千円減額の 886,341 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 386,139 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 50,219 千円及び損益勘定留保資金 335,920 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水 道 料 金	1,854,425	93.7	人 件 費	118,017	6.5
受 託 工 事 収 益	901	0.1	委 託 料	193,449	10.7
加 入 金	619	0.1	修 繕 費	32,992	1.8
一般会計からの補助金	5,048	0.2	動 力 費	50,203	2.8
長期前受金戻入	101,697	5.1	取 替 量 水 器 費	12,570	0.7
そ の 他 収 入	16,367	0.8	受 水 費	839,000	46.4
			減 価 償 却 費	405,000	22.4
			支 払 利 息	76,000	4.2
			そ の 他 の 経 費	80,213	4.5
計	1,979,057	100.0	計	1,807,444	100.0

当年度純利益

171,613

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	440,000	88.0	人 件 費	46,822	5.3
工 事 負 担 金	17,700	3.5	委 託 料	66,000	7.4
一般会計からの出資金	22,500	4.4	工 事 費	609,000	68.7
県 補 助 金	20,000	4.0	企 業 債 償 還 金	141,925	16.0
そ の 他 収 入	2	0.1	そ の 他 経 費	22,594	2.6
計	500,202	100.0	計	886,341	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 386,139

温泉事業会計

1 平成30年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の安定化を図りつつ、使用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や源地の改修等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 427,482 千円、分担経費収入 7,462 千円、一般会計からの補助金 4,566 千円、長期前受金戻入 2,622 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 4,673 千円増収の 448,595 千円を予定しました。

支出については、減価償却費 119,994 千円、委託料 86,718 千円、燃料費 48,015 千円等を計上しましたが、材料費の増額により前年度予算額と比較して 664 千円増額の 434,856 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 13,739 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 30,000 千円及び工事負担金 33,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 16,201 千円増収の 63,002 千円を予定しました。

支出については、給湯状況の改善を図るための送配湯管布設替工事 3 件をはじめ、源地改修事業等を合わせて 123,000 千円を計上し、その他の支出として企業債償還金 58,340 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 34,784 千円増額の 212,880 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 149,878 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,339 千円及び損益勘定留保資金 142,539 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温 泉 供 給 料 金	427,482	95.3	人 件 費	13,720	3.2
受 託 工 事 収 益	62	0.1	燃 料 費	48,015	11.0
分 担 経 費 収 入	7,462	1.7	委 託 料	86,718	19.9
供 給 加 入 金	464	0.1	修 繕 費	22,120	5.1
一般会計からの補助金	4,566	1.0	動 力 費	45,192	10.4
長期前受金戻入	2,622	0.5	計 量 器 取 替 費	7,323	1.7
そ の 他 収 入	5,937	1.3	減 価 償 却 費	119,994	27.6
			支 払 利 息	3,401	0.8
			そ の 他 経 費	88,373	20.3
計	448,595	100.0	計	434,856	100.0

当年度純利益

13,739

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	30,000	47.5	人 件 費	21,199	10.0
工 事 負 担 金	33,000	52.3	工 事 費	123,000	57.8
一般会計からの出資金	1	0.1	企 業 債 償 還 金	58,340	27.3
そ の 他 収 入	1	0.1	そ の 他 経 費	10,341	4.9
計	63,002	100.0	計	212,880	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 149,878

下水道事業会計

1 平成30年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおいた予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,240,328 千円をはじめ、一般会計からの補助金 322,000 千円、長期前受金戻入 454,002 千円、固定資産売却益 327,326 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 276,363 千円増収の 2,346,552 千円を予定しました。

支出については、委託料 378,955 千円、手数料 41,157 千円、修繕費 150,710 千円、減価償却費 995,054 千円、支払利息 172,512 千円、その他特別損失 303,860 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 173,763 千円増額の 2,176,442 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 170,110 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 154,500 千円をはじめ、固定資産売却代金 11,303 千円、一般会計からの出資金 337,000 千円、国庫補助金 129,020 千円、受益者負担金 2,439 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 147,325 千円増収の 634,742 千円を予定しました。

支出については、熱海処理区の管渠布設工事 7 件及び管渠改築工事 4 件等 109,000 千円、浄水管理センター更新工事等 175,600 千円を計上し、これに湯河原町への建設費負担金等 20,004 千円、企業債償還金 636,067 千円、長期借入金償還金 300,000 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 399,800 千円増額の 1,287,276 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 652,534 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,604 千円及び損益勘定留保資金 638,930 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,240,328	52.9	人 件 費	60,066	2.8
一般会計からの補助金	322,000	13.7	委 託 料	378,955	17.4
長期前受金戻入	454,002	19.3	手 数 料	41,157	1.9
固定資産売却益	327,326	14.0	修 繕 費	150,710	6.9
そ の 他 収 入	2,896	0.1	減 価 償 却 費	995,054	45.7
			支 払 利 息	172,512	7.9
			そ の 他 特 別 損 失	303,860	14.0
			そ の 他 経 費	74,128	3.4
計	2,346,552	100.0	計	2,176,442	100.0

当年度純利益

170,110

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	154,500	24.3	人 件 費	19,503	1.5
固定資産売却代金	11,303	1.8	委 託 料	175,600	13.6
一般会計からの出資金	337,000	53.1	工 事 費	109,000	8.5
国庫補助金	129,020	20.3	負 担 金	20,004	1.6
受益者負担金	2,439	0.4	企 業 債 償 還 金	636,067	49.4
そ の 他 収 入	480	0.1	長期借入金償還金	300,000	23.3
			そ の 他 経 費	27,102	2.1
計	634,742	100.0	計	1,287,276	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 652,534